

講演会型(小学校)

| | |
|----------|--|
| 学校名等 | 揖斐川町立清水小学校 |
| 実施日時 | 平成30年6月3日(日) |
| 会場 | 清水小学校多目的室 |
| 参加人数 | 65人 |
| 学習課題(分野) | 「情報メディアの安全・安心利用について」(情報モラル) KDDI スマホ・ケータイ安全教室 |
| 運営者の願い | 情報メディアを効果的に活用でき、かつ安全に利用できるようにする。 |



「授業参観」と同日開催のため、参加しやすく子どもと共に考えるよい機会となった。

学 習 の 内 容

<活動内容>

KDDI スマホ・ケータイ安全教室の講師の先生をお招きし、情報メディアの効果的な活用とそれを取り巻く危険から身を守るための方法を知る。

<講 話>

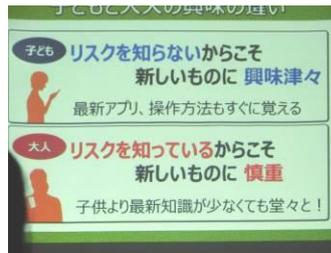
1 情報メディアの現状

○校種別の利用状況とアプリについて

- ・全員が所有あるいは利用できる環境にあるという認識
- ・校種が上がるにつれて利用の幅が格段に広がっていく。
- ・保護者も子供と同様の傾向がある。

2 情報メディアを取り巻く危険リスク

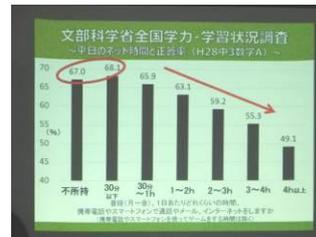
- ・使いすぎ
- ・不適切なアプリ
- ・詐欺
- ・ウイルス、不適切な広告
- ・ネット利用による人間関係のトラブル
⇒情報モラルの欠如



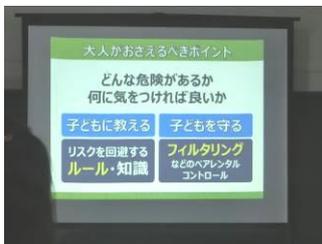
3 情報メディアの学力との関連

○全国学力・学習状況調査より

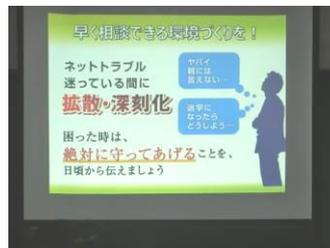
平日のネット時間と正答率の関連をみると不所持または30分以内であればあまり差はないが、1時間を超えるあたりから急激に落ち込み、4時間以上では、50%を切ってしまう。



4 情報メディアにおける危険回避のための対策



+



◇ ルール・約束作り

と

即時対応できる環境を

<参加者の感想>

- ・子どもを取り巻く危険リスクがあまりも多く、危機感が高まった。
- ・家庭でのルール作りや望ましい使い方を子どもとよく話し合いたい。
- ・子どもの問題としてだけでなく、大人である保護者の問題でもあることがわかった。



情報メディアにおける危険リスクについて、まだまだ認識が甘いということや相当な配慮(家庭でのルールづくり)をしていかなくてはならないことがよくわかった。



保護者にとって現実的な資料を提示してもらえ、興味を持って参加することができた。参加人数も多く直ちに家庭でも話題にでき、今後に生かすことのできる内容であった。